



「成田伝統芸能まつり」での上演の様子（平成27年11月7日）

ラブクラブ

～私たちの活動日誌～

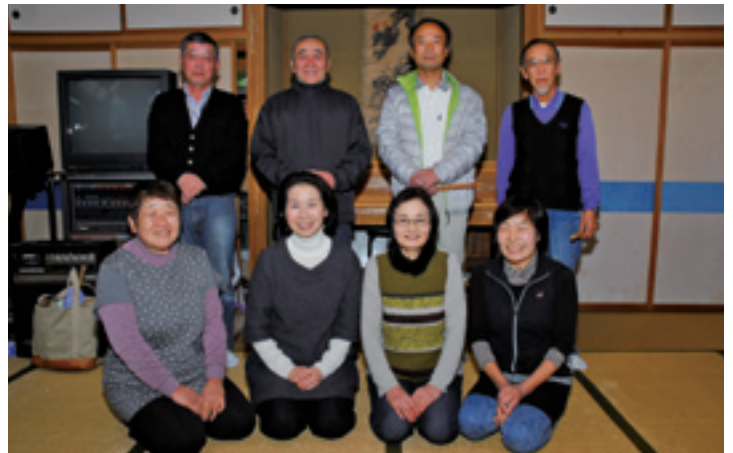
Vol.19 白柁粉屋おどり保存会

皆さんは「白柁粉屋おどり」をご存知ですか？
江戸時代、飯高檀林（現匝瑳市飯高寺）へ修行に来た僧が、白柁村の粉屋という茶店にいた娘のことを歌にし、全国に広まりました。現在でも日本各地で傳承されているこの歌の原型が白柁粉屋おどりです。

現在は会員 14 名で活動しています。平成 10 年には NHK「それいけ！民謡うた祭り」に出演、平成 11 年には「日本の残したい民謡 10 選」に選ばれております。毎年、町の芸能発表会とはにわ祭で披露しているほか、成田市で開催される伝統芸能の全国大会など近隣市町の芸能大会にも呼ばれて出演しています。

この芸能は、千葉県指定無形民俗文化財に指定されており、CD と DVD も発売されています。芝山町在住で踊りや楽器の好きな方、ぜひ私たちと一緒に次の代に伝統を伝えていきましょう。

活動メモ
対象者 / 芝山町在住で白柁粉屋おどりに興味のある方
(楽器も含まます)
活動日 / 原則毎月第 1 土曜日
午後 8 時から
活動場所 / 白柁公民館
連絡先 / 吉河 一男
☎ 090-8004-0374



あとがき

◆今月号で広報しほやまは500号を数えることができました。今回改めて過去の広報を見てみると、歴代の広報担当者が「どのように情報を伝えるか」悩み格闘した歴史が刻まれています。これからも町民の皆さんに愛される広報を目指し、精進していきたいと思えます。◆一般には知られていませんが、前ページに記載したとおり「全国広報コンクール」というものが毎年開催されています。私も広報担当者になってから毎年、県予選に出品していますが、まだ入選できていません。全国入賞した作品は確かに素晴らしい出来で、見ていると落ち込むことも…。今年こそは入選できる広報を作成できるよう、頑張ります！（Y）

◆毎回広報を制作するうえで、一番悩んでいたのがこの「あとがき」かもしれません。何を書くべきか、答えがないこのスペース。過去を振り返ると、取材の感想や日常の出来事などを書かせていただき、さまざまなお出がよみがえります。◆カメラを持ち、腕章を着けて取材に行く、「広報の人ですわ」などと気軽に声を掛けていただき、とてもうれしかったのを覚えています。皆さんの協力なくして取材はできませんでした。ありがとうございました。◆今回で記念すべき500号。この号をもって、他部署へ異動となりました。町民の皆さん、3年間大変お世話になりました。これから先も陰ながら、町民の皆さんのますますのご活躍とご健康をお祈りしています。（一）